

資料 1. 委員の活動報告  
(取組共有シート)



石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>和泉航平</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 ② 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>「事業名」、又は、「○○活動」等、取組名称を記載してください。</p> <p>海域利用 WG</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>取組の目的、内容および目標を簡潔に記載してください。</p> <p>海域のオーバーツーリズムによる懸念は以前よりあるが、石西礁湖は石垣市と竹富町に跨る為、横断的連携のプラットフォームが必要である。第9回普及啓発・適正利用部会において、広域で共通する課題+石西礁湖特有の課題に対応する必要性が議論されている。</p> <p>本ワーキンググループでは、行動計画 2024-2028 の取組分野である重点項目 2「石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用」に対応し本ワーキンググループを活用し海域利用ステークホルダーとの議論の場とする事を目的とし活動する</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p> <p>現在ステークホルダーへの挨拶と協力をお願いを順次進めている</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>個人委員 大野 寿一</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p> <p><input type="radio"/></p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <p><input checked="" type="radio"/>①サンゴ礁の実態や変化を知る</p> <p><input type="radio"/>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</p> <p><input type="radio"/>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</p> <p><input type="radio"/>④わかったことを結びつけて科学的に知る</p> <p><input checked="" type="radio"/>⑤サンゴ礁を皆で見守る</p> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <p><input checked="" type="radio"/>①サンゴ礁の海を汚さない</p> <p><input type="radio"/>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</p> <p><input checked="" type="radio"/>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</p> <p><input type="radio"/>④サンゴ礁の回復を助ける</p> <p><input type="radio"/>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</p> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <p><input type="radio"/>①サンゴ礁の恵みを伝える</p> <p><input checked="" type="radio"/>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</p> <p><input type="radio"/>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</p> <p><input type="radio"/>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</p> <p><input type="radio"/>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</p> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p><input type="radio"/></p>	<p>実施されている取り組みに関係する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 <input checked="" type="radio"/> 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>「石西礁湖内の小浜島での知る・守る・伝える」の積極的活動</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>◇環境省より委嘱された「自然公園指導員」を受嘱した。</p> <p>◇小浜島商工観光協議会より選任された事務局長より理事就任を受嘱した。</p> <p>◇自然公園指導員として</p> <p>①公園利用者への指導②情報の収集と報告③事故防止④自然解説等の活動を環境省自然保護管事務所と協力して実施</p> <p>◇小浜島商工観光協議会理事として</p> <p>石西礁湖の中心に位置する小浜島に在住する者として、公民活動等に協力し、石西礁湖自然再生協議会での情報を協議会委員に告知・啓発する事。及び「知る・守る・伝える」活動を実施協力する事。</p>
<p>取組の成果</p>	<p>◇自然公園指導員として</p> <p>①石垣自然保護管による小浜島来島・視察時のアテンド・報告等の実施</p> <p>②オオヒキガエル(特定外来生物)・インドクジャク(生態系被害防止外来種)・カラス・猫・ヤギ等の生態系状況の報告</p> <p>◇小浜島商工観光協議会理事として</p> <p>①各地景勝地や海岸・農道・町道の清掃・整備の実施協力</p> <p>②自然保護管・竹富町による講習会の実施</p>

課題・今後の取り組み

今後も定期的な活動を実施していく事とする。

<資料貼付欄>



自然公園指導員  
設置要綱.pdf

小浜島活動計画.p 0604小浜島商工観0604小浜島商工観  
df 光事業者組合研修\_光事業者組合研修\_

**長濱館長を再選**  
小浜公民館 新体制決まる

【小浜】小浜公民館（長濱館長）はこのほど総会を開き、長濱館長を再選したほか、副館長、理事、会計を選出。その後の運営評議委員会で、2024年度の新体制を承認した。また、公民館規約見直しに特別価格で販売される。

▽発行所▽宇根和子▽発行所▽竹婦連▽制作▽曾根田谷子▽印刷▽石垣印刷▽頁数、縦▽252頁、29・5分

▽編集委員会▽宇根和子、通事みどり、南風本さおり、森合知映、大底京子、小橋川和美、古見めぐみ、曾根田谷子、真謝久美子、川満恭子、仲底絹江、大石清美、西大井あゆみ、内盛朝佳  
(曾根田谷子西部通信員)

長濱館長▽副館長▽黒島大樹▽理事▽大久勇真、前本明▽会計▽高原智昭、大高純太郎▽監査▽与那覇忠、大高直人▽自警部長▽大久喜一郎▽副部長▽渡久山史明▽産業部長▽黒島和孝▽副部長▽宇保和樹▽文化広報部長▽黒島奈織▽副部長▽黒島千子▽社会体育部長▽大久拓真▽副部長▽黒島亨太▽民俗芸能保存会長▽竹本真之▽副部長▽松竹祐太▽老人クラブ会長▽新本肇▽婦人会長▽成底奈美▽青年会長▽與世山翔太  
(小浜通信員)

新役員は次の各氏。  
▽館長▽長濱康▽副館長▽前本力、仲盛裕▽総務部

ちゅらさん広場や大岳遊歩道の清掃作業を行った。公民館役員や観光従事者ら

今年3月に同審議会国語分科会がまとめた報告によると、告示当時日本語

しかし、現在は地名や人名など固有名

ど、英語に準じた表記も国際社会で使用



石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>菅 浩伸</p> <p>取組項目</p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③ 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>1) 石垣市「国立自然史博物館誘致イベント」ポスター展示、2024年11月10日、石垣市役所1Fホール</p> <p>2) 「第2回西表石垣国立公園シンポジウム」講演、2025年2月28日、石垣市民会館(予定)</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>1) 石垣市 企画政策課</p> <p>2) 環境省 沖縄奄美自然環境事務所</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	
<p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>令和6年度は八重山へ出かける機会をつくることができず、「サンゴ礁の実態や変化を知る」活動を行うことができなかった(2025年2月に名蔵湾の数カ所にて潜水を実施したのみである)。今後、調査の機会を増やすよう努力したい。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>熊谷 直喜</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>「事業名」、又は、「○○活動」等、取組名称を記載してください。</p> <p>WEB サイト「日本全国みんなで作るサンゴマップ」</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>取組の目的、内容および目標を簡潔に記載してください。</p> <p>日本全国のダイバーやスノーケリングを楽しんでいる方を中心に、全国各地で観察した「サンゴの分布情報」、「白化情報」、「産卵情報」について情報提供していただき、その情報を元に日本全国の「サンゴマップ」を作成するマッピングプロジェクト。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイバーの方 ファンダイビングで見たサンゴの情報</li> <li>・ダイブショップの方 ポイントにあるサンゴの詳しい情報</li> <li>・研究者の方 研究フィールドのサンゴの詳しい情報</li> <li>・学校の先生 学校の授業の調査で得たサンゴの情報</li> <li>・お子さん 磯歩きで見たサンゴの情報</li> <li>・観光客の方 グラスボートやシュノーケリングで見たサンゴの情報</li> <li>・地元の方 他の人がいかない場所のサンゴの情報</li> </ul>



石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>佐川 鉄平</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③ 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>石垣市シン・サンゴレンジャーの研修会サポート</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>石垣市シン・サンゴレンジャーの石西礁湖での研修会に同行し、サンゴの白化等についてレクチャーした。</p> <p>サンゴレンジャーの皆さんがサンゴについて学び、石西礁湖の現状を実感する手助けができた。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>今後も継続して関わるとよい。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>鈴木 款</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>①サンゴ礁の実態や変化を知る</p> <p><input type="checkbox"/>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</p> <p><input type="checkbox"/>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>④わかったことを結びつけて科学的に知る</p> <p><input type="checkbox"/>⑤サンゴ礁を皆で見守る</p> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <p><input type="checkbox"/>①サンゴ礁の海を汚さない</p> <p><input type="checkbox"/>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</p> <p><input type="checkbox"/>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</p> <p><input type="checkbox"/>④サンゴ礁の回復を助ける</p> <p><input type="checkbox"/>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</p> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <p><input type="checkbox"/>①サンゴ礁の恵みを伝える</p> <p><input type="checkbox"/>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</p> <p><input type="checkbox"/>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</p> <p><input type="checkbox"/>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</p> <p><input type="checkbox"/>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</p> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>気候変動による新たな環境シフト下のサンゴ(Super-Coral)とサンゴ礁の適応戦略の解明</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>三菱商事・京セラ</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>高水温や高濃度硝酸塩下での環境ストレスにおけるサンゴ・褐虫藻・微生物等の動態、特にストレス下での適応や回復・再生についてのメカニズムや関連する因子の解明</p> <p>豊富なピコ、ナノプランクトン量(サンゴの餌)がサンゴの白化時の生存を助ける</p> <p>*ビブリオ菌に付着するウイルスによる病原菌増殖阻止による機能回復(ウイルスの機能)熱ショックタンパク質の出現によるダメージ細胞の修復、</p> <p>*蛍光および非蛍光タンパク質の出現による強い紫外線からの防御</p> <p>*褐虫藻と微生物の相互作用によるグルコースからグリセロールへの変換による活性酸素の除去や病原菌の増殖阻止による機能回復</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>白化サンゴの回復:抗酸化物質(ビタミンC, アスタキサンチン)による活性酸素軽減・除去手法確立をさらに進める</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>中村 崇</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④<b>④</b>わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②<b>②</b>「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関係する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目<b>①</b> 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>「各種攪乱要因による影響の把握および回復への影響推定」</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>環境省石西礁湖自然再生事業(サンゴ群集調査など)</p> <p>潜水調査および実験等により以下を把握・推定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・攪乱(大規模白化など)によるサンゴ再生産への影響把握</li> <li>・回復阻害要因(新規加入サンゴの生残阻害など)の推定</li> </ul>
<p>取組の成果</p>	<p>(学術論文)</p> <p>Afzal MS, Udo T, Ueno M, Nakamura T (2024) Mass coral bleaching and mortality associated with high sea surface temperatures in the summer of 2022 in Sekisei Lagoon, Okinawa, Japan. Galaxea, Journal of Coral Reef Studies, 26: 20-26</p> <p>Ikeuchi E, Iguchi A, Nakamura T, Fukami H (2024) Seasonal variation of grazing scars on massive Porites corals in Sekisei Lagoon, Okinawa, Japan, Galaxea, Journal of Coral Reef Studies, 26: 3-8 (学会発表)</p> <p>Mariyam Shidha Afzal, Lucia K. Herwening, Dio Dirgantara, Rickdane Gomez, Lucas Yutaka Kimura, Takashi Nakamura. Mass coral bleaching in 2024 observed around Okinawa Island and Sekisei Lagoon, 2024年11月29日、第27回日本サンゴ礁学会大会、宮崎、ポスター発表。</p> <p>Takashi Nakamura, Satoshi Nojima, Mariyam Shidha Afzal, Mitsuhiro Ueno. Potential changes in the resilience of Acropora corals under the impacts of multiple bleaching events in Sekisei Lagoon, southern Japan, 2024 Taiwan International Symposium on Coral Reefs, Tunghai University, Taichung City, Taiwan, 2024年6月27日</p>

<p>課題・今後の 取り組み</p>	<p>今後、調査を通じて陸域負荷低減の効果(稚サンゴ密度増加やサンゴ被度の回復など)を明示化していく必要がある。また、通常モニタリング方法に加えて、より連続的なサンゴ礁モニタリングが可能な手法として、音響・環境 DNA 情報と合わせた解析が求められる。</p>
<p>&lt;資料貼付欄&gt;  Afzal MS, Udo T, Ueno M, Nakamura T (2024)  <a href="https://www.jstage.jst.go.jp/article/galaxea/26/1/26_G26N-5/_pdf/-char/ja">https://www.jstage.jst.go.jp/article/galaxea/26/1/26_G26N-5/_pdf/-char/ja</a>   Ikeuchi E, Iguchi A, Nakamura T, Fukami H (2024)  <a href="https://www.jstage.jst.go.jp/article/galaxea/26/1/26_G26N-2/_pdf/-char/ja">https://www.jstage.jst.go.jp/article/galaxea/26/1/26_G26N-2/_pdf/-char/ja</a></p>	

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>灘岡 和夫</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>④上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目①. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目②. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>持続的「社会-生態系統合システム」の実現に向けた様々なステークホルダーの連携体制の構築</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>「持続可能な社会の実現と社会変革のための沿岸海洋の評価」(略称:COAST Card)プロジェクト(プロジェクト期間:2020年4月～2025年3月、メンバー国:日本、米国、ノルウェー、フィリピン、インド、日本側代表者:灘岡)</p> <p>石垣・石西礁湖域では、サンゴ礁を中心とする沿岸生態系の劣化、特にそのレジリエンスの衰退が顕著になっている。その問題に対処するには、サンゴ礁再生に関する技術的な取り組みのみでは限界があり、<u>レジリエンスの低下をもたらしている地域社会と沿岸生態系の関係性の在り様に目を向ける必要がある。</u>それには、<u>地元が抱える様々な地域課題の解決を通じた持続的な地域づくりを目指し、その中でのサンゴ礁生態系保全・再生を実現させる、というアプローチが必要となる。</u>その観点から、主として以下の2つの方向性・目標について取り組んでいる。</p> <p>a) <u>赤土や栄養塩負荷の主要な発生源とされている農業・畜産に関して、その産業セクターの在り様そのものの革新が必要との観点から、次世代が魅力と希望を持てる持続的な農業・畜産の実現を目指し、農業以外のセクターも含む多角的・立体的連携に基づく六次産業化と、そこへの環境対策の「内部化」に基づく産品の高付加価値化といった方向性のもと、そのための具体的な連携体制(域内連携ビジネス・エコシステム)を構築していく。</u></p> <p>b) <u>他海域に比べて大きく立ち遅れている石西礁湖及び周辺域での持続的<sup>①</sup>海域利用の実現に向けた戦略立案とその社会実装<sup>②</sup>に向けた具体的な取り組みの核となる様々な関連機関・団体からな</u></p>

	<p>る横断的・機動的な活動組織を構築する。その下で持続的<u>海域利用</u>に関わるルール化とその社会実装の在り方を検討する。また、利用ルールの徹底という方向だけでは持続的<u>海域利用</u>の実現には限界があることから、併せて、<u>マリン事業者や漁業者</u>といった<u>海域利用主要セクター</u>間の協業型ビジネスモデル構築等による持続的マリンエコノミーの実現・発展を目指す。</p>
取組の成果	<p>1) 2023年12月2日に開催された第3回やいまSDGsシンポジウムで、上記a)の目的・方向性のもとに灘岡が企画しMCを務めたパネルディスカッション「やいまの農業のこれから—持続的島づくりに向けて」において、中家勝則氏(やえやまファーム代表取締役社長)から循環型農業・六次産業化・環境再生型農業・地域貢献、また服部大勇氏(合同会社エタニティフーズ代表)から加工部門強化連携・高付加価値化・企業連携体構築、等をキーワードとした取り組みや今後の方向性についてお話し頂き、同シンポの中でも特に注目を集めたPDとすることができた(添付新聞記事参照)。同PDで、農業を含めた地域のさまざまな業種の事業者がお互いの強みを活かす形で横断的・立体的に連携していくことがきわめて重要であることが確認され、そのための持続的・発展的なネットワーク形成のための場づくりを目指した。まず上記の中家氏や服部氏らとともに懇親談話会的な場を継続的に開催するところから始め、その後、六次産業化に関わる様々なイベントを数回にわたって開催した。これまでの活動の発展は目覚ましく、2025年2月1日づけで、「食」をキーワードに、八重山の一次、二次、三次産業をつなぐ架け橋となることを目指した任意団体「Yaeyama Food Loop (YFL)」を設立するに至った(添付新聞記事参照)。2025年3月16日には、YFL主催のイベント「いしがき青空食堂～地産地消で広がる八重山の食と未来～」を、石垣市主催の「石垣島ハーベストフェス」に抱き合わせる形で開催予定である。</p> <p>2) 石垣・石西礁湖海域での<u>海域利用の実態</u>を把握し、<u>持続的<u>海域利用</u>の実現</u>に向けての様々な観点からの課題を抽出するべく、様々な関係組織・団体の関係者への聞き取り調査を数多く実施した。その過程で、特にマリン事業者の聞き取りにおいて、「<u>無法地帯化しつつある</u>」という<u>海域利用の現状</u>を憂う声が数多く聞かれた。そこで、他海域での現状と取り組み事例の調査のために、2024年の11月と12月にそれぞれ宮古島と沖縄本島を訪問し、様々な聞き取り調査を行った。その結果、石垣・石西礁湖での<u>持続的<u>海域利用</u>体制の構築</u>に向けて参考になる知見が数多く得られた。特に、2022年5月に広範な関係組織・団体が加わる形で発足した「宮古島サステナブルツーリズム連絡会」での先進的な取り組み事例からは大きなヒントが得られた。それを踏まえて、宮古島・沖縄本島での聞き取り調査に同行して頂いた和泉航平氏(ダイビングショップ・レインボーリーフ所属、石西礁湖自然再生協議会委員)とともに、環境省国際サンゴ礁研究・モニタリングセンターの山本以智人自然保護官や近藤千尋自然保護官らを訪ね協議した。その結果、石西礁湖及び周辺域での<u>持続的<u>海域利用</u>の実現</u>に向けた戦略立案とその社会実装に向けた具体的な取り組みの核となる様々な関連機関・団体からなる横断的・機動的な活動組織の構築に向けての具体策として石西礁湖自然再生協議会に「<u>持続的<u>海域利用</u> WG(仮称)</u>」を設立し、その当面の主要課題として、石西礁湖自然再生協議会全体構想計画2024-2028での重点項目の一つに設定されている「石西礁湖における持続的観光利用ガイドラインの作成と活用」に注力する、という方向性が打ち出された。同WG設立に向けて、行政機関としての石垣市と竹富町による広域連携体制の導入と、機動的・持続的な(広義の)事務局機能の実装が鍵となることを力説したところ、前者については、同WGを石垣市観光文化課長 西銘基恭氏と竹富町自然観光課長 通事太一郎氏からなる共同代表体制とする、というこれまでにない画期的な体制でスタートすることとなった。WG事務局については、<u>持続的<u>海域利用</u>の現状と課題</u>を熟知している和泉航平氏らを中心とした地元のマリン事業者のキーパーソンらで構成することとなった。同WG設立に至るもう一つの背景として、行政関係者とマリン事業者、漁業者等からなる懇親談話会を数回にわたって開催してきており、そこでの忌憚のない意見交換に基づく問題意識の共有が醸成されてきたことも大きいと考えている。なお、和泉航平氏には、同懇親談話会を含め、地元での様々な関係者への聞き取り調査等のアレンジを行って頂くとともに、それらのほぼすべてにご参加頂き、個人的な打ち合わせも何度も積み重ねて来て頂いた。上記WG設立は3月10日の石西礁湖自然再生協議会での最終承認を得て発足する見込みだが、同氏のこれまでの<u>持続的<u>海域利用</u>の実現</u>に向けての欠くことのない情熱と貢献は目を見張るものがあり、WG設立に至る同氏のこれまでの貢献に大いに敬意を表するとともに、今後のさらなる活躍に期待するものである。</p>
課題・今後の取り組み	<p>1) YFLを通じた八重山の六次産業化にむけた「つながり」のさらなる展開・発展：環境対策の「内部化」に基づく高付加価値化に基づく六次産業化の発展、サトウキビ農家との連携の在り方の検討、石垣のみならず竹富町内の農畜水産物生産者等とのつながりの実現、等</p> <p>2) 持続的<u>海域利用</u>WG(仮称)への漁業協同組合の本格的な参加。同WG事務局およびWG活動への継続的な財政支援体制の実現。持続的ブルーエコノミーの実現・発展に向けた取り組み。</p>

# 異業種の連携強化を

## 参加者が活動報告や講演

### SDGsシンポジウム

八重山で持続可能な事業を推進している多様な事業者、団体らが一堂に会してラットボトムづくりを掲げる「第3回やいまSDGsシンポジウム」が、22日午後、ANAインターコンチネンタル石垣リゾートで開かれた。参加者は舞台での報告や講演、会場でのワークショップを体験しながら、持続可能な事業の連携強化の重要性を認識した。



「やいまの農業のこれから～持続的島づくりに向けて」をテーマに行われた講演  
＝22日午後、ANAインターコンチネンタル石垣リゾート

開会式では実行委員長のと、開いた。正をもちよ  
吉田和夫さん、八重山高校、り良い暮らしを思い描いて  
1年、がシンポジウムで見たこい、い、八重山から

世界へと宣言。  
第1・2回の実行委員長  
を担い、第3回で発足した  
八重山ローカルSDGs推  
進協議会の理事長を務める  
当路田慶さん(慶応義実大  
1年)は、実行委員長を吉  
田さんに引き継ぎ、「種」八  
重山の未来を考えると、  
次世代の仲間がまたと  
をうれしく思っています。  
舞台での講演のうちや  
いまの農業のこれから、持  
続的島づくりに向けて、  
は東京工業大学名誉教授の  
瀬岡和夫さんをコーディネ  
ーターにやえちまア  
ネーターにやえちまア

開会式で行った実行委員長  
の吉田和夫さん



△代表の中家勝則さん、台  
同会会長Eieriey  
Roads(エアーニデー  
フーズ)代表の服部大勇さ  
ん、右垣島土地改良区施設  
管理部長の久々勝さんが登  
壇した。  
ロータリー製菓の子会社やえ  
ちまアームは6次産業に  
必要な機能をすべてそろえ  
ており、中家氏は「天企業  
の力を使って地元業者とコ  
ラボし、いっしょに6次化  
を進めたい」と和牛生産農家  
と連携して6次化の加工・  
販売を担っている服部氏は  
「企業連携体」による役割  
分担を提案、心にもお金  
にも余裕がないと現状のこ  
とは考えられない。ビジネ  
スで使ったお金を使って遊  
暇を守りたい」と  
述べた。大及氏は、宮良で  
ウチアームの取り組みを  
紹介した。  
瀬岡さんは「思惑な分野  
を持ち寄って6次化のルー  
プをつなぐれば持続可能な  
ビジネスが生まれるように  
なる、つながりましょう」と  
会場に呼びかけた。

第3回やいま SDGs シンポジウムで  
のパネルディスカッション企画「やいま  
の農業のこれから～持続的島づくりに  
向けて」を取り上げた地元紙・八重山  
毎日新聞の記事(2023.12.3)

第1次産業から第3次産業までの懸け橋を目指すヤエヤマフードループのメンバー  
＝7日、石垣市役所



## 第1次産業をつなぐ 来月16日に「いしがき青空食堂」

### ヤエヤマフードループ発足

八重山の農業、畜産家、  
漁業者の第1次産業と食品  
加工会社や飲食店をつなぐ  
ことを目的に「Yaeyama  
Food Loop(ヤ  
エヤマフードループ)」(会  
長・瀬岡和夫東京工業大学  
名誉教授)が1日、発足し  
た。活動のキックオフとし  
て、石垣市が来月16日に石  
垣市新栄公園で開催する多  
垣島ハーベストフェスで  
「いしがき青空食堂」を開  
催する。

第1次産業から3次産業ま  
での繋ぎ橋となり、石垣島  
の「農畜海産物」と「食」  
の魅力を向上させたいとい  
うメンバーが集まって立ち  
上げた。八重山の野菜、フ  
ruit、肉、魚などの魅力  
を最大限引き出した食品や  
料理を提供していく。参画  
する関係者の所管上につ  
なげる。自然環境にやさし  
たいと意気込んでいる。

い農業の栽培技術の構築も  
視野に入れている。  
なイベントを定期的に開催  
を計画。ヤエヤマフード  
ループ理事でやえちま  
アームの中家勝則社長は  
この機会(3月16日)に石  
垣島の食にふれていただ  
き、魅力を伝えつつ地域経  
済の活性化につなげてい  
きたいと意気込んでいる。

Yaeyama Food Loop の発足を紹介  
した地元紙・八重山毎日新聞の記事  
(2025.2.10)

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>藤原 秀一</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」                  ①サンゴ礁の実態や変化を知る                  ②サンゴ礁への陸からの影響を知る                  ③サンゴ礁を守る活動の効果を知る                  ④わかったことを結びつけて科学的に知る                  ⑤サンゴ礁を皆で見守る</p> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」                  ①サンゴ礁の海を汚さない                  ②サンゴが生息できる環境を取り戻す                  ③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める                  ④サンゴ礁の回復を助ける                  ⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</p> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」                  ①サンゴ礁の恵みを伝える                  ②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える                  ③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える                  ④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる                  ⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</p> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減                  重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用                  重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>サンゴ礁再生技術の開発</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>効率的なサンゴ種苗技術の開発</p>
<p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>技術開発中</p> <p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>宮本善和（鳥取大学）</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる = 「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す = 「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える = 「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関係する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目①. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>海域への陸域負荷の低減を図るためリンの域内循環の促進に関する研究</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>環境省グリーンワーカー事業，石西礁湖サンゴ礁基金（クラウドファンディング），せこ記念財団研究助成</p> <p>サンゴの生息に大きな影響を与える海域へのリン酸の流出リスクを評価しその改善を図ることを目的に，発生源である陸域の農地土壌からのリンの流出リスクを調査・分析し，効果的な農地の管理方策を明らかにするとともに，リンの域内循環に向けて堆肥の生産・利用の促進を支援する効果的な方策を明らかにする。</p> <p>轟川流域の農地土壌のリンの成分分析を行うとともに，リンの流出リスクの評価を試行した。その結果，地下水流出においては土壌のpHに応じた施肥管理が重要であり，表面流出においては施肥管理とともに，営農対策がリンの流出低減に寄与することが示唆された。また，堆肥の生産・利用の促進する支援策として，堆肥購入の資金補助や牛ふんの回収頻度の向上などがより重要であるという認識があることが明らかとなった。</p> <p>* リンの流出リスクの評価方法と農地の管理方策のさらなる追求 * 堆肥の生産・利用の促進する効果的な支援策のさらなる追求</p>

<資料貼付欄> 取組状況が分かる写真やデータ、周知したい資料や URL など、共有可能な情報がありましたら記載してください。

(本面に記載できない資料等については、別添資料にてご提出ください。)

2/19 開催の令和 6 年度 第 2 回海域・陸域対策部会で示します

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>一般財団法人 竹富島地域自然資産財団</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る○</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る○</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る○</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る○</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない○</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す○</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める○</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える○</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える○</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える○</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる○</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる○</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係 ○</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減○</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用○</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進○</p> <p>「事業名」、又は、「○○活動」等、取組名称を記載してください。</p> <p>【まいふなーツーリズム】</p> <p>【北里大学地下水調査協力】</p> <p>【竹富島の聖域祭祀にまつわる【御嶽】の森など二次的自然の再生保全活動】</p> <p>【海域環境 DNA 調査】</p> <p>【第4回カープ premia SDGsシンポジウム実行委員および出展】</p> <p>【パークボランティア】</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p> <p>環境省地域自然資産法による事業</p> <p>地球環境基金助成事業</p>

<p>取組の目的、 内容、目標</p>	<p>取組の目的、内容および目標を簡潔に記載してください。</p> <p>環境省地域自然資産法による事業の目的 『竹富島憲章』を遵守し、竹富島地域自然資産保全区域における自然環境の保全及び持続可能な利用の推進のために活動し、島民の心身の健全な発達及び自然環境と文化の保全に寄与し、地域社会へ貢献することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竹富島の陸域生態系及び海域・海岸生態系に渡る自然環境、農村集落に関する調査研究及び保全事業。</li> <li>・竹富島の陸域生態系及び海域・海岸生態系に渡る自然環境、農村集落に関する再生事業。</li> <li>・竹富島の陸域生態系及び海域・海岸生態系に渡る自然環境、海洋文化、農村集落に関する技術継承事業。</li> <li>・竹富島地域自然資産区域等に関する人材育成事業。</li> <li>・竹富島地域自然資産区域等に関する管理運営及び協力体制構築事業。</li> <li>・竹富島の自然と保全活動を発信する広報事業。</li> <li>・トラスト(環境保護、保全のための土地の買い上げ)を目的としたトラスト基金に関する調査研究および造成と管理運用。</li> </ul>
<p>取組の成果</p>	<p>地球環境基金助成事業</p> <p>将来的には持続的な住民による里山里海の保全と管理を目的とする。最初の関りとして竹富島の里山である「御嶽の森」の保全再生に取り組む。「御嶽の森」について植生の調査や生物多様性に関する調査を中心に専門家による基礎的なデータの蓄積。そのデータをもとに住民による日常的なモニタリング調査の方法を開発することが目標である。3か年の助成事業により、9箇所の基礎的なデータを蓄積し、住民による日常的・持続的なモニタリング調査を実施することを目標とする。</p> <p>令和6年度の主な成果を記載してください。なお、参考までに取組状況が分かる写真やデータ等で共有可能なものがありましたら、次ページに記載してください。 HPから活動紹介とInstagram参照ください。</p>
<p>課題・今後の 取り組み</p>	<p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p>

<資料貼付欄> 取組状況が分かる写真やデータ、周知したい資料やURLなど、共有可能な情報がありましたら記載してください。  
(本面に記載できない資料等については、別添資料にてご提出ください。)

一般財団法人 竹富島地域自然資産財団・活動紹介

<https://taketomijima.okinawa/wp/project/>

Instagram

[https://www.instagram.com/taketomijima\\_zaidan?igsh=c3A0OHNzdnI5eGNy](https://www.instagram.com/taketomijima_zaidan?igsh=c3A0OHNzdnI5eGNy)

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>一般財団法人沖縄県環境科学センター</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① サンゴ分布調査におけるデジタル手法の実走の検討及び沖縄県内での運用手法の開発</li> <li>② 白化現象の緊急対策の技術開発</li> </ul>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>① (一社)沖縄しまたて協会 技術開発支援事業</p> <p>①サンゴ礁の面的な画像データ取得技術の石西礁湖における実地試験と、既存手法(マンタ法)のデータ比較により高効率広域サンゴ礁マッピングの可能性を探る。(株)ウインディーネットワークとの共同研究。</p> <p>②水産技術研究所(八重山庁舎)と共同で以下の技術開発を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遮光による白化低減効果を検証するための水槽実験</li> <li>・海水温の低い深所の海水をエアリフト方式で表層に引き揚げ、局所的な水温低下効果を確認する現地試験(バブリング試験)</li> </ul> <p>①石西礁湖周辺で大規模白化現象中の広域画像データおよびマンタ法データを取得。現在結果を比較中。データは今後公開を予定。</p> <p>②水槽実験については、遮光+水流の複合条件において、有意に白化の低減効果が確認された。(第27回日本サンゴ礁学会で一部報告)。バブリング試験は、2024年の夏季に基礎試験に着手した。</p>

課題・今後の  
取り組み

- ① AIによる自動サンゴ分類技術の開発。調査業務での面的画像撮影技術の活用。
- ② 技術開発の拡充のための試験研究費の獲得

<資料貼付欄> 取組状況が分かる写真やデータ、周知したい資料やURLなど、共有可能な情報がありましたら記載してください。  
(本面に記載できない資料等については、別添資料にてご提出ください。)

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>いであ株式会社 沖縄支社</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③ 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>石西礁湖サンゴ群集モニタリング調査の実施</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省事業 「石西礁湖サンゴ群集モニタリング調査業務」</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>石西礁湖のサンゴ群集の現況把握、水温や水質等の基礎データの収集、子供向けパンフレットの作成を行った。また、過年度調査結果の整理・解析を進めている。</p>
<p>取組の成果</p>	<p>モニタリング調査では 2024 年度の大規模白化の状況を把握した。過年度に作成された子供向けパンフレットの改訂増刷中。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	

<資料貼付欄>

環境省からの報告をご参照下さい。

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>WAKE UP CALL</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る○</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る○</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る○</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る○</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る○</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない○</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す○</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める○</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける○</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる○</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える○</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える○</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える○</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる○</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる○</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用○</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>WAKE UP CALL フリーダイバーによる沖から行く海岸清掃</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>取組の目的、内容および目標を簡潔に記載してください。</p> <p>陸から入れないビーチに船でアクセスし、ペットボトルを回収してくる</p> <p>フリーダイバーの交流・意識向上</p>
<p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>令和6年度の主な成果を記載してください。なお、参考までに取組状況が分かる写真やデータ等で共有可能なものがありましたら、次ページに記載してください。</p> <p><a href="http://wakeupcall.cocolog-nifty.com/blog/2024/08/post-42a2b6.html">http://wakeupcall.cocolog-nifty.com/blog/2024/08/post-42a2b6.html</a></p> <p>次ページに記載</p> <p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p> <p>ペットボトルのみを回収するのであっても環境課からの支援をもらってビニール袋を支給して貰えばよかった。全て自費で行った。ガソリン代捻出等出来るようになりたい。</p>

<資料貼付欄> 取組状況が分かる写真やデータ、周知したい資料やURLなど、共有可能な情報がありましたら記載してください。

(本面に記載できない資料等については、別添資料にてご提出ください。)



石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

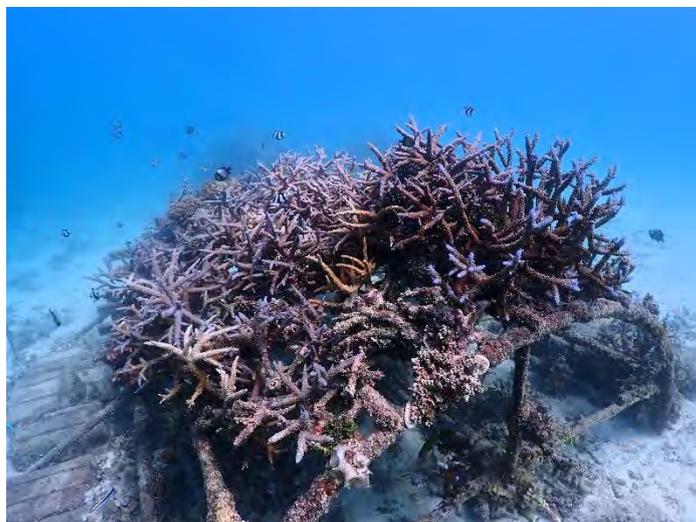
<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>エム・エムブリッジ(株) 佐藤智香</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>GMC 技術によるサンゴの保全および増殖活動</p>
<p>活用した支援事業等</p>	
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>2004 年から継続して行っている GMC（流電陽極法を用いたサンゴの増殖）技術の研究およびモニタリングを通じて得られた知見を活用し、効率的なサンゴ増殖技術の開発を目指します。また名蔵湾とウニ礁でサンゴのモニタリングと海水温データを継続的に収集しています。</p> <p>名蔵湾およびウニ礁（石垣港から 700m 沖合の海域）に設置された複数のサンゴ生育棚におけるサンゴ成長を促進し、さらに採卵による周辺海域での自然環境下におけるサンゴ増殖の実現を目指します。</p> <p>ウニ礁周辺には以前サンゴは点在している状態でしたが、GMC サンゴ生育棚にサンゴを移植した結果、生育棚周辺に自然にサンゴが生息するようになりました。</p>

課題・今後の  
取り組み

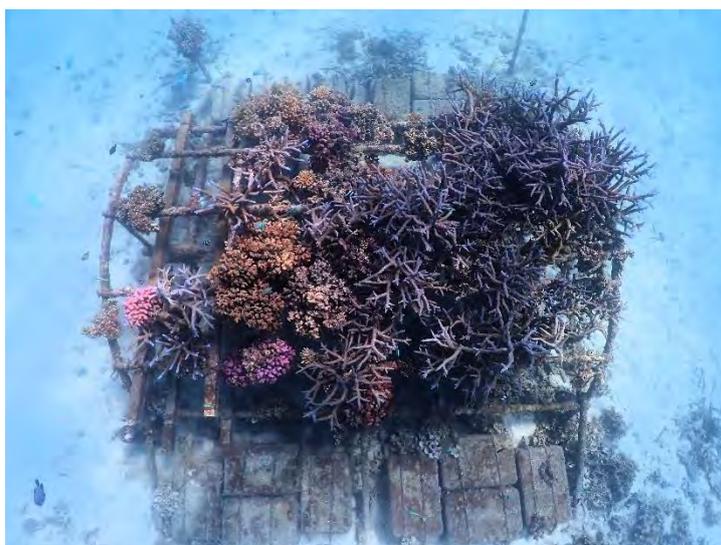
サンゴの白化現象および減少に対する直接的かつ十分な貢献は現段階では成し遂げられていないため、保全活動および技術研究活動を継続する必要がある。

<資料貼付欄> 取組状況が分かる写真やデータ、周知したい資料やURLなど、共有可能な情報がありましたら記載してください。

(本面に記載できない資料等については、別添資料にてご提出ください。)



2025年7月 ウニ礁 (石垣港から700m 沖合の海域)



2025年7月 ウニ礁 (石垣港から700m 沖合の海域)

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>株式会社エコー</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>株式会社エコー</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>リスキニング試験</p>
<p>活用した支援事業等</p>	
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>取組の目的、内容および目標を簡潔に記載してください。</p> <p>高水温等への環境耐性を有するサンゴ(ハマサンゴ属等)の無性生殖法による効率的な増殖技術(リスキニング技術)を実用化することを目的に、小浜島にて実験およびモニタリングを実施。</p> <p>※令和4年度までに一定の知見を得たため実験及びモニタリングを終了。</p> <p>※本取り組みは水産庁委託「厳しい環境条件下におけるサンゴ礁の面的保全・回復技術開発実証委託」によるものです。</p> <p>令和6年度の主な成果を記載してください。なお、参考までに取組状況が分かる写真やデータ等で共有可能なものがありましたら、次ページに記載してください。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>株式会社東京久栄</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>○</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>現況調査、移植</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>2024年夏季の白化等の影響を知る</p> <p>消失するサンゴを移植する</p>
<p>取組の成果</p>	<p>実施中</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>星野リゾート 西表島ホテル</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関係する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目②. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>世界自然遺産の学校(講義形式の宿泊者参加型コンテンツ)、ビーチクリーンアクティビティ</p> <p>小浜島の施設では夏の自由研究コンテンツとして「珊瑚 Academy」を開催しております。</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>観光客およびスタッフに対する自然観光保全の普及啓発を目的としています。</p> <p>サンゴ礁に絞ったものではありませんが、ウミガメなどの希少生物などと併せて、周辺海域の自然環境の希少性を旅行の楽しみとして広く観光客に伝えることで、保全の意識を高めてもらう講義形式のイベントを毎日開催しております。宿泊者全員が海・陸ともに西表島周辺の自然環境についての希少性を理解して帰っていただくことを目標としております。</p> <p>取組の成果</p> <p><a href="https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/iriomote/activities/13867/">https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/iriomote/activities/13867/</a></p> <p><a href="https://hoshinoresorts.com/jp/cards/3h3jml_4gm0/">https://hoshinoresorts.com/jp/cards/3h3jml_4gm0/</a></p> <p><a href="https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/iriomote/activities/13180/">https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/iriomote/activities/13180/</a></p> <p><a href="https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000062.000033064.html">https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000062.000033064.html</a></p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>これらを造成、提供するスタッフの知識を深める活動を活動していきたい。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

委員名	竹富町ダイビング組合
<p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p> <p>重点項目との関係</p>	<p>○(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>○②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>○③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>○④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>○⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>○(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>○②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>○③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>○④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>○⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>○(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>○②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>○③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>○④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>○⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>○(4)上記以外の取り組み</p> <p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>○重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>西表島島内の中学生を対象に体験ダイビングを通じてサンゴ礁の大切さ観光に対する取り組みを伝えています。</p>
取組名等	<p>「竹富町サンゴ礁保全活動」竹富町ダイビング組合</p> <p>西表石垣国立公園(西表地区)海域公園等オニヒトデ駆除業務</p> <p>西表石垣国立公園(西表地域)海域公園等稚オニヒトデ駆除業務</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>西表石垣国立公園(西表地区)海域公園等オニヒトデ駆除業務及び西表石垣国立公園(西表地域)海域公園等稚オニヒトデ駆除業務においては環境省沖縄奄美自然環境事務所の請負業務</p> <p>取組の目的、内容および目標を簡潔に記載してください。</p> <p>沖縄県八重山列島西表島周辺の海域はサンゴ礁が広がり多様な生物が生息していることから国立公園の海域公園地区等に指定されています。一方で現在この地域ではオニヒトデ及び池鬼人でも確認されており今後のサンゴ群集への食害が懸念されている。さらに近年のサンゴの白化によりダメージを受けているので健全なサンゴ礁の保全とオニヒトデの大発生を予測出来るように稚オニヒトデのモニタリングを継続中です。</p>

取組の成果	<p>令和6年度の主な成果を記載してください。なお、参考までに取組状況が分かる写真やデータ等で共有可能なものがありましたら、次ページに記載してください。</p> <p>現在西表石垣国立公園(西表地区)海域公園等オニヒトデ駆除業務並びに西表石垣国立公園(西表地域)海域公園等稚オニヒトデ駆除業務は継続中の為後日環境省沖縄奄美自然環境事務所に確認して下さい。</p>
課題・今後の取り組み	<p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金－ 1</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>○②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>○④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○重点項目 1. 陸域負荷の低減</li> <li>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</li> <li>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</li> </ul>
<p>取組名等</p>	<p>農地からの赤土・栄養塩等流出防止</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>AI による認識技術を活用した、除草剤自動散布装置の開発を継続した。AI 認識技術により、作物と雑草を識別し、雑草にだけ除草剤を散布することにより、サンゴに悪影響を与える可能性がある除草剤の使用量を大幅に減らし、サンゴの生息環境の改善を図ることを目指す。</p>
<p>取組の成果</p>	<p>AI による認識技術の高精度化と除草剤自動散布装置の開発を進めるとともに、石垣島内の農地で、自走式、トラクターへの搭載式の 2 種類の装置の実験を行った。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p>

<資料貼付欄>

(取組1～5 共通)

Facebook ページ <https://www.facebook.com/sangokikin>

インスタグラム [https://www.instagram.com/sekiseishouko.coral\\_reef.fund](https://www.instagram.com/sekiseishouko.coral_reef.fund)

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金－ 2</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」  <input type="checkbox"/>①サンゴ礁の実態や変化を知る  <input type="checkbox"/>②サンゴ礁への陸からの影響を知る  <input type="checkbox"/>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る  <input type="checkbox"/>④わかったことを結びつけて科学的に知る  <input type="checkbox"/>⑤サンゴ礁を皆で見守る</p> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」  <input type="checkbox"/>①サンゴ礁の海を汚さない  <input type="checkbox"/>②サンゴが生息できる環境を取り戻す  <input type="checkbox"/>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める  <input type="checkbox"/>④サンゴ礁の回復を助ける  <input type="checkbox"/>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</p> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」  <input type="checkbox"/>①サンゴ礁の恵みを伝える  <input type="checkbox"/>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える  <input type="checkbox"/>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える  <input type="checkbox"/>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる  <input type="checkbox"/>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</p> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p><input type="checkbox"/>重点項目 1. 陸域負荷の低減          重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用          重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>リンの島内循環モデル形成による水質改善</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省沖縄奄美自然環境事務所からの受託事業</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>サンゴの骨格形成に悪影響を及ぼすことが明らかにされている、リンの海域への流出を低減するため、リンの大きな発生源である畜産排せつ物の堆肥化によるリンの島内循環に向けての調査を継続する共に、畜産農家等との問題解決に向けた協働の模索を行った。</p>
<p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>農地土壌のリン調査及び分析を継続し、農地土壌からのリン流出リスク分析の試行を行った。堆肥利用の促進を図るため、耕種農家等を対象に、専門家を講師に招き、堆肥セミナーを行った(約 120 人参加)。</p> <p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金－3</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」  <input type="checkbox"/>①サンゴ礁の実態や変化を知る  <input type="checkbox"/>②サンゴ礁への陸からの影響を知る  <input type="checkbox"/>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る  <input type="checkbox"/>④わかったことを結びつけて科学的に知る  <input type="checkbox"/>⑤サンゴ礁を皆で見守る</p> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」  <input type="checkbox"/>①サンゴ礁の海を汚さない  <input type="checkbox"/>②サンゴが生息できる環境を取り戻す  <input type="checkbox"/>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める  <input type="checkbox"/>④サンゴ礁の回復を助ける  <input type="checkbox"/>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</p> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」  <input type="checkbox"/>①サンゴ礁の恵みを伝える  <input type="checkbox"/>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える  <input type="checkbox"/>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える  <input type="checkbox"/>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる  <input type="checkbox"/>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</p> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減  <input type="checkbox"/>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用                  重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>「八重山うみしまフレンドシップ」の普及</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>サンゴ礁保全再生に役立つ活動、事業を登録し、その普及を図る「八重山(やいま)うみしまフレンドシップ」の拡大充実に向けた取組みを推進する。そのため、子ども向けの教室、一般向けのサンゴカフェ等の開催、情報誌の発行等により、フレンドシップメンバーの交流及び新規メンバーの拡大を図る。</p>
<p>取組の成果</p>	<p>子ども向けの「夏休みわくわくサンゴ教室」、高校生対象のシュノーケリング体験(2回)、一般向けのサンゴカフェ(3回)を開催した。サンゴカフェのうち1回は、特にマリンアクティビティのガイド向けとし、利用者への波及効果を期待した。                  「フレンドシップ通信 vol.3」を発行した。                  サンゴに優しい暮らしのガイドライン「八重山くらしスタイル」の掲載など、専用ウェブサイトの拡充を図った。</p>
<p>&lt;資料貼付欄&gt;                  八重山うみしまフレンドシップ Web サイト <a href="https://umishima.net/">https://umishima.net/</a></p>	

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p> <p><input type="radio"/></p>	<p>特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金－ 4</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>○②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>○③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>○④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>○⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p><input type="radio"/></p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>地域イベント、各種メディアによる広報啓発</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>地域イベント等への参加を継続し、SNSも活用して、石西礁湖等のサンゴ礁の現状、陸域を含めた対策の必要性、本法人の活動等について住民等の理解を深めるための事業を行う。</p>
<p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>石垣島まつり、石垣港みなとまつりの他、国立自然史博物館誘致イベントや大ぶつ市での展示・啓発リーフレット等配布を行った。</p> <p>インスタグラムを開設した。</p> <p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p> <p><input type="radio"/></p>	<p>特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金－5</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>○②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>○③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p><input type="radio"/></p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>○重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>地元小中高校生対象の環境教育</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>赤土等流出防止活動支援事業補助金(高校生対象の赤土問題の授業)</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>サンゴ礁の保全・再生の担い手を育てるための環境教育を行う</p> <p>八島小学校 5 年生対象のサンゴ学習について、わくわくサンゴ石垣島への支援を行った。市内3高校で、専門家を講師に招き、赤土問題の授業(講義及び実験)を行った。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

委員名	琉球大学研究推進機構共創拠点運営部門地域共創プロジェクトチーム (琉球大 FoodX チーム)
取組項目  ※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
重点項目との関係	<p>実施されている取り組みに関係する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目① 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
取組名等	<p>「事業名」、又は、「○○活動」等、取組名称を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 琉球大学 FoodX プロジェクト(琉球大学)</li> <li>2) カーボンネガティブの限界に挑戦する炭素耕作拠点_ coi-next 連携支援事業(東京農工大学・琉球大学など)</li> </ul>
活用した支援事業等	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 大学の独自事業</li> <li>2) 科学技術振興機構(文部科学省)</li> </ul>
取組の目的、内容、目標	<p>取組の目的、内容および目標を簡潔に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 琉球大学 研究推進機構 地域共創プロジェクト(FoodX)チームでは、各学部横断的な研究者が協働して、環境調和型農業へのシフト、環境マネジメントなどにより、食資源を循環させる持続可能なシステム作りを推進する。</li> <li>2) 東京農工大の拠点では、稲、木材、藻類を対象に炭素耕作型農林業の確立を目指している。本事業では、環境にやさしい炭素耕作型稲作技術の確立を目指した取り組みを沖縄、特に竹富町において実施し、東南アジアに展開する技術を確立する。具体的には、耕畜連携の推進などの取り組みにより沖縄の様々な島における課題の解決に取り組み、「炭素耕作によるカーボンネガティブ社会の実現」の実例とする。</li> </ul>

取組の成果

令和6年度の主な成果を記載してください。なお、参考までに取組状況が分かる写真やデータ等で共有可能なものがありましたら、次ページに記載してください。

- 1) 竹富町(西表島および黒島)において、自治体・関連団体・農家において、畜産廃棄物の堆肥化等の循環型農業に関して意見交換を行った。
- 2) 西表島の有機水稻農家にて、自動抑草ロボット「アイガモロボ」を試験導入し、メタン発生量等のデータを得た。

課題・今後の取り組み

取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。

- 1) 黒島のモデル農家において、堆肥化技術の導入を行い、得られた堆肥での牧草栽培試験を行うなどして、黒島における循環型農業の課題を抽出する。
- 2) 西表島の有機水稻農家にて、引き続き「アイガモロボ」を用いてデータを取得。同農家で収穫される米を用いて泡盛を醸造・販売し、環境に優しい農業と資源循環の社会実装の基盤を築く。

<資料貼付欄> 取組状況が分かる写真やデータ、周知したい資料やURLなど、共有可能な情報がありましたら記載してください。

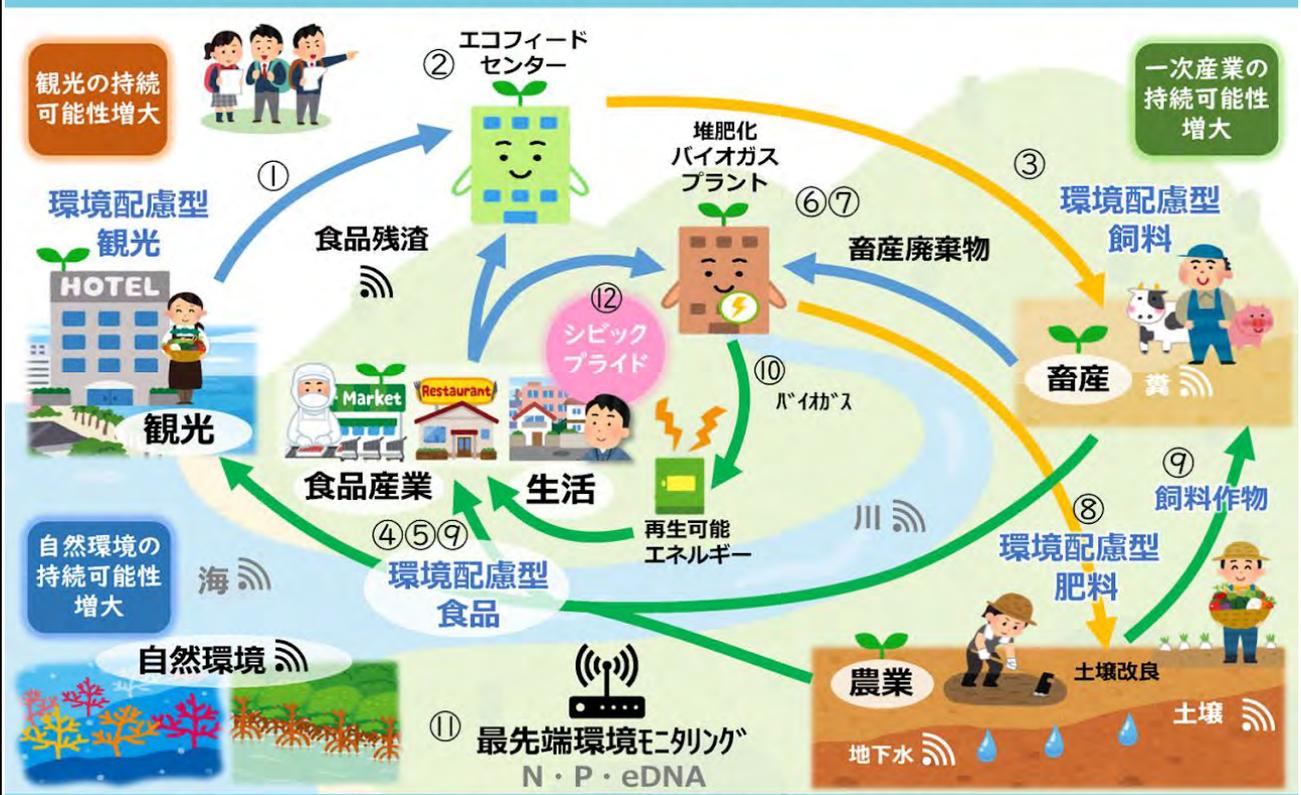
(本面に記載できない資料等については、別添資料にてご提出ください。)

1)

琉球大学 地域共創プロジェクトチーム (FoodX)

<https://sites.google.com/amb-ryukyu.net/foodx/>

### 農家・市民・観光客の共創による島嶼型食資源循環システム



2)

東京農工大学 coi-next 本格型事業

炭素循環型社会実現のためのカーボンネガティブの限界に挑戦する炭素耕作拠点

<https://sp.coinext.tuat.ac.jp/>

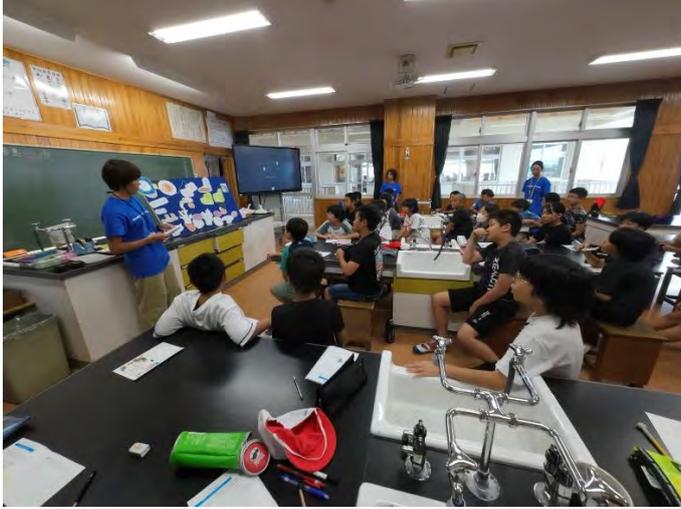


沖縄県竹富町 西表島  
2期作目のアイガモロボ水田における  
メタンガス測定

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>わくわくサンゴ石垣島</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p> <p><input type="radio"/></p>	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p><input type="radio"/></p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 <input checked="" type="radio"/> 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>サンゴガーディアンズスクール</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省や石垣市の受託事業や石西礁湖サンゴ礁基金の支援</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>八重山で育つ子ども達が地域の大切な自然資源であるサンゴに興味を持ち、そこからサンゴ礁生態系さらには人を含む生態系の仕組みについて考えることを目的とする。活動内容としては、八重山の小中学校において体験的な学習プログラムを用いたサンゴ学習を実施。サンゴ学習を受けた子ども達が、将来サンゴ保全や地球環境に興味関心を持ち、問題解決に向けて行動できる人材を育成することを目標としている。</p>
<p>取組の成果</p>	<p>令和6年度は、9校447名に計23回の授業を実施した。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>サンゴ学習を実施できる新たな人材の育成、サンゴ学習を実施する学校を増やす。</p>

<資料貼付欄>



石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>沖縄県衛生環境研究所</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>赤土等流出防止海域モニタリング調査</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>赤土等流出防止総合対策事業（沖縄県環境保全課事業）</p> <p>沖縄県内サンゴ礁域における栄養塩濃度のモニタリングおよびサンゴ礁生態系を健全に保全するために、石西礁湖内および石垣島周辺海域、西表島周辺海域を含む、沖縄県内各地に定点調査地点を設け、水質モニタリングを実施する。（分析項目：栄養塩類として全窒素および全リン、濁度）</p>
<p>取組の成果</p>	<p>石西礁湖内および石垣島周辺海域、西表島周辺海域を含む、沖縄県内各地に定点調査地点を設け、水質モニタリングを実施した。調査結果は沖縄県環境保全課の実施する赤土等流出防止海域モニタリング事業において、海域の環境を把握するデータとして活用されている。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>集積したデータについての解析と、オープン化を検討する。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>沖縄県衛生環境研究所</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>赤土等流出源実態調査</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>赤土等流出防止総合対策事業（沖縄県環境保全課事業）</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>石垣島および西表島において、陸域からの赤土等流出状況調査（時期は不定期）を実施し、陸域からサンゴ礁海域への流出量を推計する。また各種流出防止対策（グリーンベルトや沈砂池など）の対策効果の検証を行う。</p> <p>第2次沖縄県赤土等流出防止対策基本計画に基づき、2024年度における石垣島および西表島を含む、県内全域における開発事業、森林・道路・その他地域からの赤土等年間流出量を推定した。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>各種流出防止対策の効果検証について、未実施である。今後は、県の他機関とも連携しつつ各種流出防止対策における調査を検討する。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>沖縄県衛生環境研究所</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>赤土等堆積状況調査</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>赤土等流出防止総合対策事業（沖縄県環境保全課事業）</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>石垣島の河口およびこれら周辺海域において、赤土などの堆積状況調査（SPSS、時期は不定期）を実施し、赤土などの流出および堆積が、河川生態系およびサンゴ礁生態系に及ぼす影響を考察した。</p> <p>石垣島周辺海域において、潜水調査を実施し、調査地点の SPSS やサンゴの生育状況等を調査した。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>同様な調査を、適宜実施しデータの集積をすることで、赤土等と生態系への関連をより詳細に把握したい。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>沖縄県環境部環境保全課</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重点項目 1. 陸域負荷の低減</li> <li>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</li> <li>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</li> </ul>
<p>取組名等</p>	<p>赤土等流出防止総合対策事業(3細事業により実施、1.赤土等流出防止対策検証事業、2. 赤土等流出防止活動促進事業、3. 赤土等流出防止施設機能強化事業)</p>
<p>活用した支援事業等</p>	
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>取組の目的、内容および目標を簡潔に記載してください。</p> <p>赤土等の流出は、河川及びサンゴ礁生態系への影響のみならず、漁業や観光業などへも大きな影響を及ぼしていることから、赤土等流出防止対策を推進することで、海域環境を良好な状態に保全・再生し次世代に引き継ぐこと及び赤土等の影響のない魅力ある海域を増やし漁業・観光業等のさらなる経済振興に資することを目的とする。</p> <p>令和6年度の主な成果を記載してください。なお、参考までに取組状況が分かる写真やデータ等で共有可能なものがありましたら、次ページに記載してください。</p> <p>1.赤土等流出防止対策検証事業 第2次沖縄県赤土等流出防止対策基本計画で定めた県内の22重点監視地域(うち、石垣、西表は9地域)における赤土等堆積状況調査、生物調査、陸域の調査等を行った。</p> <p>2.赤土等流出防止活動促進事業 県内の小学校(うち、石垣、西表は2校)において、赤土等流出防止に係る環境教育を実施した。</p>

3.赤土等流出防止施設機能強化事業

農林部局にて整備された砂防ダムの赤土等堆積状況等の把握、既存沈砂池等の浚渫による機能改善の効果を検証した(石垣市では1か所で実施)。

取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。

令和7年度実施内容

課題・今後の  
取り組み

1. 赤土等流出防止対策検証事業

重点監視地域(うち、石垣、西表は9地域)における赤土等堆積状況調査、生物調査、陸域の調査等を行う。また、県内全域の開発事業における赤土等流出防止対策実施状況調査を行う。

2. 小学校等への出前講座や地域住民を対象とした環境教室を実施する(実施箇所未定)。

3. 一流域において、発生源対策から一連で維持管理や堆積赤土等の有効活用の実証試験を実施する(実施箇所未定)。

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>沖縄県 農林水産部 漁港漁場課</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>「事業名」、又は、「○○活動」等、取組名称を記載してください。</p> <p>令和6年度漁場整備に係る基礎調査業務</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。</p> <p>取組の目的、内容および目標を簡潔に記載してください。</p> <p>業務目的:より効果的な漁場整備等の実施に向けた基礎調査</p> <p>業務内容:幼生収集装置を用い、有性生殖による枝サンゴ(ミドリイシ類)の種苗生産と中間育成</p>
<p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>令和6年度の主な成果を記載してください。なお、参考までに取組状況が分かる写真やデータ等で共有可能なものがありましたら、次ページに記載してください。</p> <p>R6生産の種苗生産数:2,325 個</p> <p>取組目的・目標に対して未達成であった課題や新たに発生した課題、今後の予定などがあれば記載してください。また、委員の連携で解決したいことがあれば記載してください。</p> <p>課題:生残率が悪く、十分な数の種苗の生産が出来ていない。</p> <p>今後の予定:令和7年度も引き続き種苗生産と中間育成を予定</p> <p>補助事業等の活用が図れた場合、地域での移植したサンゴ等の見守りが必要であることから、協議会及び地元の関係機関等における連携が必要と考える。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>八重山保健所 生活環境班</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目① 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤土条例に基づくパトロール</li> <li>・浄化槽の維持管理等に関する情報の周知啓発活動</li> </ul>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>なし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事現場等からの赤土等の流出を防止するため、パトロールを実施し、適宜、事業者等に対して指導、助言を行っている。</li> <li>・浄化槽の適切な維持管理を推進するため、浄化槽管理者に対して法定検査結果等を用い助言、指導を行っている。また、浄化槽に関する情報を、浄化槽設置者講習会等を通して発信している。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事現場の状況等に応じて、適切な赤土等の流出防止対策を実施することができた。</li> <li>・浄化槽の適切な維持管理を推進することができた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度以降も継続してパトロールを実施する。</li> <li>・引き続き浄化槽に関する情報を発信し、浄化槽の適切な維持管理を推進していく。</li> </ul>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

委員名	石垣市 環境課
取組項目	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
重点項目との関係	<p>実施されている取り組みに関係する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
取組名等	サンゴ礁保全普及啓発活動事業
活用した支援事業等	石垣市まちづくり支援寄附金活用事業(ふるさと納税)を財源として実施する事業
取組の目的、内容、目標	<p>取組の目的、内容および目標を簡潔に記載してください。</p> <p>1 石垣市の海の豊かさを知る体験学習等を通してサンゴ礁保全の意識を高め、石西礁湖の生成における次世代の担い手育成を行う。</p> <p>(1)小学生を対象としたサンゴ保全学習の実施(委託事業)</p> <p>(2)サンゴ保全関係者及び学校教諭を対象としたサンゴ保全学習の実施(委託事業)</p> <p>2 「石西礁湖自然再生全体構想行動計画(2024-2028)」の内容を市民等に分かりやすく解説する動画制作を行い、保全啓発の機運を高めていく。</p> <p>(1)石西礁湖サンゴ礁の保全活動を市民に分かりやすく伝えるためのコンテンツとして動画作成して、SNS で発信する(委託事業)</p>

取組の成果

令和6年度の主な成果を記載してください。なお、参考までに取組状況が分かる写真やデータ等で共有可能なものがありましたら、次ページに記載してください。

1 小学生を対象としたサンゴ保全学習

(1)小学校大規模校(2校) 室内1回

登野城小学校5年生(124名)、平真小学校5年生(105名)

(2)小学校中規模校(2校) 室内2回・屋外1回

川平小学校3～6年生(29人)、新川小学校5年(54人)

(3)小学校小規模校(1校) 室内2回・屋外1回

富野小学校1～6年生(8人)

【参照写真(5枚):サンゴ学習(1)～(5)】

2 サンゴ保全関係者研修会

(1)石垣市サンゴ保全庁内連携チーム

室内学習体験(15人)・石西礁湖フィールドワーク(15人)

【参照写真(2枚):関係者研修(1)～(2)】

3 サンゴ学習人材育成研修

(1)富野小中学校教諭

室内学習体験(5人)

【参照写真(1枚):人材研修】

<資料貼付欄>





石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>沖縄総合事務局 開発建設部 石垣港湾事務所</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」          ①サンゴ礁の実態や変化を知る          ②サンゴ礁への陸からの影響を知る          ③サンゴ礁を守る活動の効果を知る          ④わかったことを結びつけて科学的に知る          ⑤サンゴ礁を皆で見守る○</p> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」          ①サンゴ礁の海を汚さない          ②サンゴが生息できる環境を取り戻す          ③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める          ④サンゴ礁の回復を助ける          ⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる○</p> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」          ①サンゴ礁の恵みを伝える          ②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える          ③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える          ④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる          ⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる○</p> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減          重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用          重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>竹富南航路の環境に配慮した取組み</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>活用した支援事業等</p> <p>環境省や沖縄県等の支援事業や受託事業、石西礁湖サンゴ礁基金等を活用した取組である場合には、その旨を記載してください。該当なし</p> <p>(目的) 令和3年度まで実施していた航路整備事業及びサンゴ保全の取組みを一般の航路利用者等へ広報する。          (内容) 竹富南航路の航路整備に伴い実施した移設サンゴのモニタリング調査を引き続き行い、経年変化を把握した。竹富南航路周辺のサンゴ白化状況の調査も併せて行った。また、当事務所ホームページにおいて、竹富南航路整備及びサンゴ移設について広報を行った。</p> <p>当事務所ホームページにおいて、広報を行った。</p> <p>(課題) 特になし。          (今後の取組み) 継続していく。</p>



内閣府 沖縄総合事務局  
**石垣港湾事務所**

サイトマップ お問い合わせ

文字サイズ 小 中 大

ホーム
事務所案内
入札情報
石垣港案内
竹富南航路
八重山ガイド
防災情報

石垣港の概要
石垣港の沿革
整備中の主要施設
主要地区の概要
石垣港の役割
環境調査結果

**事務所案内**

石垣港湾事務所の業務、組織、アクセスなど

**石垣港案内**

石垣港の概要や環境調査について

**石垣港環境調査結果**

令和5年度 PDFデータ (竹富南航路を含む)

令和4年度 PDFデータ (竹富南航路を含む)

令和3年度 PDFデータ

**2.2.1【竹富南航路環境調査】サンゴ群集調査（広域調査）**

■調査内容  
竹富南航路及び航路隣接域の4区間において、船上からの目視観察、マンタ法、スポットチェック法に準じた手法による潜水目視観察により、サンゴ類の分布状況（被覆率）を把握した。また、代表的な場所において、スポット調査地点（6地点程度/区間）を設けて潜水観察し、サンゴ分布図を作成した。

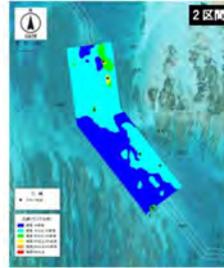
■調査結果

- 2、3、5、7区間において、サンゴ分布率は25.6～37.2%であり、サンゴ量（サンゴ分布率×被覆率で算出）は3.5～10.9で確認された。最もサンゴ分布率とサンゴ量が多かったのは7区間であり、3区間では唯一、被覆率30～50%の高被覆域が確認された。
- 高被覆域で確認された主なサンゴ類は、枝状ミドリイシ属（スキノミドリイシ、ヒメマツミドリイシ、オトメミドリイシ）、枝状トグミドリイシ属（マイクロトグミドリイシ）、枝状コンサンゴ属、枝状アナサンゴモドキ属（ホリエアアナサンゴモドキ、ヤツデアアナサンゴモドキ）等であった。

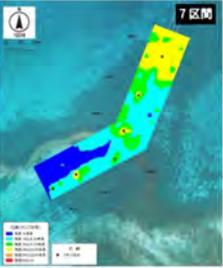
**表 6 サンゴ分布率、サンゴ量**

被覆率	2区間	3区間	5区間	7区間	合計
被覆率 15%未満	10.6	13.8	22.1	6.6	53.1
被覆率 15%以上～30%未満	14.0	8.4	7.3	15.7	45.4
被覆率 30%以上～50%未満	6.9	5.3	1.9	7.2	15.3
被覆率 50%以上～70%未満	0	0.3	0.3	7.7	14.7
被覆率 70%以上～90%未満	0	0.3	0	0	0.3
合計	25.6	32.4	31.7	37.2	126.9
サンゴ量	4.3	7.2	3.5	10.9	26.0

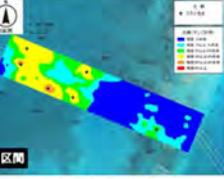
(注) サンゴ量はサンゴ分布率×被覆率で算出



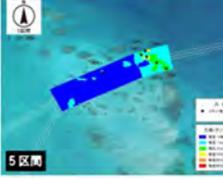
2区間



7区間



3区間



5区間



スキノミドリイシ



ヒメマツミドリイシ・オトメミドリイシ



トグミドリイシ



枝状コンサンゴ属



ホリエアアナサンゴモドキ



ヤツデアアナサンゴモドキ

**2.2.5【竹富南航路環境調査】追跡調査（移設サンゴ） 群集サンゴ・群集サンゴ・大型サンゴ**

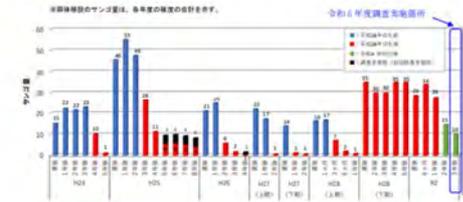
■調査内容  
令和2年度に移設されたサンゴについて、サンゴの生息状況、サンゴ群集内でみられる魚類、大型底生生物の観察、写真撮影等を行った。

■調査結果及び解析・考察

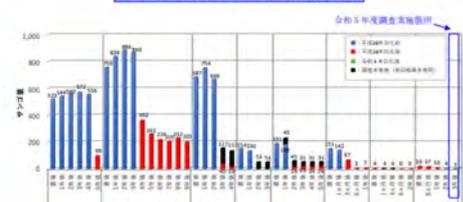
【これまでの変化】  
●平成28年度の大規模白化によって、天然サンゴと同様にほとんどの地点において移設サンゴ量は減少し、その後も低水準を維持している。移設5年を経過した地点は、事業完了とともにモニタリングを終了した。

【今回調査の変化】  
●令和2年度に移設した群集サンゴ、群集サンゴは、移設1年後まではサンゴ量の増減がみられたものの移設直後から大きな変化はみられず、サンゴの成長も確認された。一方、令和4年度夏季の白化現象によって移設2年度には群集サンゴ、群集サンゴいずれもサンゴ量は低下し、移設3年後も低水準で推移した。  
●令和4年度夏季には、当該海域の広範囲においてサンゴ類の白化現象が報告されており、移設サンゴでも同様の白化が確認されたことから、サンゴ量低下の主な要因は白化現象であると考えられる。  
●大型サンゴについては、生存状況に大きな変化はみられず、健全な状態であった。

令和4年度調査実施箇所



令和5年度調査実施箇所





群集サンゴ



群集サンゴ



大型サンゴ





<その他の取組み>

令和7年2月8日土曜日に、石垣島内の放課後児童クラブを対象に、サンゴの生態や自然界における重要性について理解を深める学習会を行った。



サンゴ礁パネルシアター：生態系の学習



質問タイム



VR体験：サンゴ礁海域の潜水疑似体験



集合写真

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p> <p>※該当するものに○を付けてください。 複数にまたがる場合はそれぞれに○を付けてください。</p>	<p>西表森林生態系保全センター</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目① 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>海岸漂着ゴミ清掃活動への参加</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>西表島において、各関係機関等と連携を図り海岸へ漂着したゴミの清掃活動を実施した。</p> <p>漂着ゴミの減少。</p> <p>今後も、各関係機関等と連携を図り、海岸域の清掃活動に参加し、漂着ゴミの減少に取り組む。</p>

## 石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

委員名	八重山ローカル SDGSDGs 推進協議会 藤本 雄一
取組項目	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li><input type="radio"/>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li style="padding-left: 20px;"><input type="radio"/>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li><input type="radio"/>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li><input type="radio"/>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li><input type="radio"/>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li style="padding-left: 20px;"><input type="radio"/>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li style="padding-left: 20px;"><input type="radio"/>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li><input type="radio"/>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li><input type="radio"/>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li style="padding-left: 20px;"><input type="radio"/>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li><input type="radio"/>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li><input type="radio"/>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
重点項目との関係	<p style="color: red;">実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 <input type="radio"/>1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
取組名等	第4回 カープレミア × やいま SDGsシンポジウム
活用した支援事業等	なし
取組の目的、内容、目標	<p>八重山地域におけるローカル SDGs（地域循環共生圏）の実現。</p> <p>「心」も「暮らし」も「自然」も豊かな八重山の未来を共創する。</p> <p>八重山文化の基礎はサンゴ礁の豊かな海なので、活動の KPI にサンゴ関連の指標を取り入れ、民間でも持続可能な取り組みやその支援体制を構築する。</p>
取組の成果	八重山の人口の約 5%に相当する 2,400 名超の来場者となり、5 年前に環境省（中井徳太郎事務次官（当時））に約束したローカル SDGs づくりのムーブメント（アウトプット）を作った。
課題・今後の取り組み	縦割り行政。国、県、自治体と面々向き合う体制を構築し、本来の重要なステークホルダーをしっかりと巻き込む。本協議会の課題解決への取り組みは、包摂性がないと結果が出

ない。八重山ローカル SDGs 推進協議会とローカル SDGs 推進支援財団で取り組む関係人口を、適切なタイミングで本協議会に橋渡しする。

<資料貼付欄> 取組状況が分かる写真やデータ、周知したい資料や URL など、共有可能な情報がありましたら記載してください。

(本面に記載できない資料等については、別添資料にてご提出ください。)

第4回 カープレミア × やいま SDGs シンポジウムの開催報告書を添付します。

ご協力いただきました、市民の皆さま、関係人口の皆さま、石垣市シン・サンゴレンジャーの皆さま、本協議会の皆さまに、心からの感謝を申し上げます。

【アンパルの自然を守る会】メールで情報共有

夏にアンパルの体験学習、年間を通して申し出のあった小学校の野外体験学習アンパルのサポート

6月全国一斉水の調査に参加、私は名蔵小中の生徒と調査

11月八重山に自然史博物館をつくろうの企画・実施に参加宇都宮大学大澤先生の赤土流出実験装置をお借りして八重校の生徒に手伝ってもらい

身にきた人の参加型イベントを実施、九州大学管先生のチームの名蔵湾のパネルを展示、アンパルの自然を守る会のアンパルwを中心としたパネルを展示

ネイチャーエージェンシーに生き物展示をしてもらい一緒に石垣島で絶滅が心配されるタウナギ、イシガキパイヌキバラヨシノボリの展示、西海区に海の生き物展示、環境省サンゴセンターに展示をしていただいた